

**北海道大学法科大学院限定
オンライン事務所説明会のご案内**

北海道大学法科大学院の皆様

ケイネックス法律事務所

<https://www.kaynex-law.com/>

<https://recruit.kaynex-law.com/>

この度、ケイネックス法律事務所では、北海道大学法科大学院の皆様のみを対象として、オンライン事務所説明会を実施いたします。詳細は以下の通りです。

(1) 日程

2025年7月28日（月） 18時30分～19時30分（ビデオ上映及び質疑応答）

(2) 対象

- ① 北海道大学法科大学院在学学生又は卒業生であること
- ② 2025年度の司法試験受験者又は2024年度以前の司法試験合格者（79期修習予定者）であること

(3) 申込方法

オンライン事務所説明会への参加をご希望の方は、以下のリンクよりお申し込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_pSphpveYQFStCI9d1oG5mw

(4) 2025年度個別面談の受付

ケイネックス法律事務所では、2025年度の司法試験受験者及び2024年度以前の司法試験合格者（79期司法修習予定者）の方を対象として、個別面談を受け付けております。個別面談をご希望の方は、以下のリンクよりお申し込みください。

<https://recruit.kaynex-law.com/fresh-lawyers-recruit-application-2025/>

(5) お問い合わせ

Eメール： recruit@kaynex-law.com

TEL： 03-6777-9775（採用窓口担当： 安藤）

当事務所で働くことにご関心をお寄せいただいている皆様はもとより、今回初めて当事務所の存在を知ったという方も、どうぞお気軽にご参加ください。北海道大学法科大学院限定の説明会ですので、少人数でじっくりと質問等していただける機会になるのではないかと思います。皆様とお目にかかれまことを、所員一同、心より楽しみにお待ち申し上げます。

事務所概要

当事務所は、2016年1月、大手外資系法律事務所が長年に渡って実務経験を積んできた4名の弁護士によって設立されました。当事務所の特徴は、以下に詳述するとおり、1. 外資系法律事務所出身者が設立、2. ファイナンス業務に強み、3. 少数精鋭の3点です。

1. 外資系法律事務所出身者が設立

(1) 海外の一流の法律事務所が行う顧客サービス内容及びクオリティ

海外の一流の法律事務所は、徹底的にクライアント・ファーストです。パートナー弁護士の外資系法律事務所での経験を活かし、日本の法律業界において、日本の弁護士による、世界レベルの「クライアント・ファースト」のリーガルサービスを提供します。

(2) 外資系クライアント

当事務所のクライアントは、銀行、証券会社、投資運用業者等の金融商品取引業者、IT関連企業、不動産関連企業、電気機器メーカー、医療関連メーカーを含む東証プライム市場上場企業などの大手企業から、多種多様なベンチャー企業まで多岐にわたりますが、当事務所の特徴の一つに、外資系クライアントが多いということが挙げられます。言語的な障壁のないコミュニケーションと、何よりも、彼らが本国で慣れ親しんだ世界レベルの「クライアント・ファースト」のリーガルサービスを求めて、世界中のクライアントが当事務所のドアを叩きます。

(3) 実務経験を通じた英語力の向上

外資系クライアントが多いことから英語を使う業務も多く、業務を通じて必要な英語力を効率よく向上させることができる環境です。なお、入所時点において英語力が不十分であったとしても、今後積極的に英語力の強化に取り組みたいという意欲があれば問題ありません。

2. ファイナンス業務に強み

(1) 中核となるファイナンス業務

業務の中核を担うプラクティスは、取扱案件数のみならずマーケットにおける評価からも、金融関連業務になります。不動産ファイナンスやLBOファイナンスを含むバンキング、証券化などのストラクチャード・ファイナンス、複雑なストラクチャーを駆使した不動産投資（リゾート開発を含む）、再生可能エネルギー投資を含むプロジェクトファイナンス、金融レギュレーションなど金融に関連する業務を広くカバーしております。

(2) その他の業務

金融関連業務以外にも、M&A、一般企業法務（労務を含む）、ベンチャー関連から訴訟まで、様々な企業法務の案件を幅広く取り扱っております。

(3) 自分の強みを持つことができる

中核となる金融関連業務に従事しながらその他の業務の経験を積むことで、ファイナンスという強みを持ちながらも広い視野を持った、付加価値の高い弁護士としてのキャリアを積むことが可能です。

3. 少数精鋭

(1) 少人数ですが侮るなかれ

当事務所には現在 10 名の弁護士（78 期 2 名入所予定）及び 1 名の司法書士が所属しています。小さな規模の事務所ではありますが、大手法律事務所や外資系法律事務所が名前を連ねる中、Chambers, The Legal 500, IFLR1000, The Best Lawyers などの主要なランキング媒体で事務所及び複数の所属弁護士が複数の分野で選出されており、マーケットの中でも極めて稀有な存在です。

(2) きめ細やかなトレーニング

当事務所での多くの案件は、パートナーを含めて 2 人又は 3 人の比較的少人数のチームで進められます。そのため、パートナーからの直接的な指導を含め、きめ細やかな OJT が行われます。OJT 以外にも、所内での勉強会やナレッジマネジメントを通じた知識と経験の共有に力を入れ、スキルアップを効率的にサポートする体制を整えています。

(3) 長期的なキャリアを見据えて

当事務所は年間 1～数人程度の限られた人数のみ採用いたします。何年かしたら転職していくことを想定せず、ずっと当事務所に所属してキャリアを積んでいってもらうという前提で採用活動を行っています。「事務所の成長と各弁護士個人のキャリアアップが同時に達成できる」ような組織となるよう、日々努力と工夫を重ねております。

当事務所の詳細については、当事務所のホームページ (<https://www.kaynex-law.com/>) 及びリクルートサイト (<https://recruit.kaynex-law.com/>) もご覧ください。

以上